

## 日本認知言語学会全国大会の応募に関するお知らせ

### (1) 応募資格について

会費が3年連続未納で督促しても納入のない場合は、名簿から削除することになりました。その場合、研究発表の申し込みはできません。確認が必要な方は事務局(庶務)までお問い合わせ下さい。会費納入が確認され次第、名簿に再掲載され、応募することが可能になります。また、研究発表ではファーストオーサー、ワークショップでは代表者が会員であれば、他の発表者は会員である必要はありません(非会員は、研究発表・ワークショップの登壇者であっても大会参加費が必要です)。

### (2) 申し込み件数の上限について

研究発表等の応募において、1人が多くの発表に加わることはプログラムの編成に不都合を生じさせることがあるため、理事会での協議の結果、第7回全国大会から申し込み件数に、制限を設けることになりました。

- ① 複数のプログラムに応募する場合は「研究発表2件」または「研究発表1件とワークショップ1件」のいずれかとする。
- ② ただし、「研究発表のファーストオーサー」または「ワークショップの代表者」になれるのは、そのうち1件のみとする。
- ③ 「ポスターセッション」については、応募期間が「研究発表」および「ワークショップ」の採否結果通知後であるため、次のような扱いとなる。

- ・「研究発表2件」または「研究発表1件とワークショップ1件」が採択されている場合は、「ポスターセッション」には応募できない。
- ・「研究発表のファーストオーサー」または「ワークショップの代表者」としてどちらかが採択されている場合は、「ポスターセッションのファーストオーサー」としては応募できない。「ファーストオーサー」以外であれば1件のみ応募できる。
- ・「研究発表のファーストオーサー以外」または「ワークショップの代表者以外」としてどちらかが採択されている場合は、「ポスターセッション」に1件のみ応募できる。「ファーストオーサー」であっても可。

単独の研究発表では自動的にファーストオーサーとなります。また、ワークショップで、代表者(司会者)が発表者を兼ねることは差し支えありません。また、ワークショップへのディスカッサント(研究発表をしないコメンテーター)としての登壇については1人1件のみといたします。なお、シンポジウムへの登壇は、公募ではないことから別枠扱いとします。上限を越えての申し込みが合った場合は、すべての申し込みを無効とすることがあります。

### (3) タイトルと登壇者の確定について

研究発表もワークショップも、予稿集や論文集に掲載される原稿では、発表申し込みのときとタイトルや発表者を変更することはできません。そのような変更が起きないように事前に十分ご確認ください。

### (4) 所属の表示について

所属の表示について、教員の方の中には大学院重点化等により所属が「大学院」になっている方もおられ

ますので、次の表記によって大学院生と区別することにします。

- ・一般会員で大学院に教職員として所属している場合.....〇〇大学大学院
- ・一般会員で学部やセンター等に教職員として所属している場合.....〇〇大学
- ・一般会員で所属のない方.....フリー
- ・学生会員で大学院に学生(研究生等を含む)として所属している場合.....〇〇大学[院]
- ・学生会員で学部に学生(研究生等を含む)として所属している場合.....〇〇大学[学部]